

地域公共交通確保維持改善事業(新モビリティサービス推進事業)・事業評価総括表

令和6年2月28日
北海道運輸局

評価対象事業名：令和4年度 混雑情報提供システム導入支援事業

①補助事業者	②事業概要	補助事業者における事業評価結果			地方運輸局等における 二次評価結果	備考	
		③事業実施の適切性	④目標・効果の達成状況	⑤事業の今後の改善点	評価結果		
くしろバス株式会社	<p>(事業実施内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・効率的な運行を図るため、都市間バスを除く10両に乗降センサシステムを取り付けし、混雑状況を把握する。 <p>(結果の概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・乗降センサシステムを10両に取付し、混雑状況の把握を開始した。 ・一部の路線でバスロケーションアプリに混雑状況を反映し、利用者にも提供を開始した。 	A	<p>計画どおり乗降センサシステムを設置し、混雑状況を把握した。</p> <p>一部の路線でバスロケーションシステムに混雑状況を反映し、利用者への情報提供を開始した。</p>	B	<p>利用者への情報提供は一部の路線で開始できたものの、混雑情報閲覧数は目標である1日50件程度には至っていない。</p> <p>導入台数が少なく、提供できない路線も多くあったため目標値の達成には届かなかった。今後、より多くの路線を表示する事で改善していきたい。</p>	<p>・自己評価のとおり、事業は計画どおり実施された。</p> <p>・混雑情報を活用し、効率的な運行を図るとともに、より多くの路線で利用者への情報提供が図られることを期待する。</p>	